

一般質問

在宅サービス事業 廃止はなぜ



金子克己 議員

た国の介護施策、予防・在宅重視にも合致している。

危険校舎改築は早期に

質問

学校統合整備計画に基づく整理対象地区名の発表はいつか。また関係地区民への説明と理解はどのようにして行うのか。私は「学校が地域の支え、地域の存亡」ととらえている現況があり、義務教育施設である。地域説明会は十分慎重に推進していただきたい。統合は「良」である。

水の安全に地域格差解消を

質問

水道水の安全・安心に地域格差があるが、解消に全力を尽くすべきと考える。例えば、埋設アスベスト管がある地区では42・1%という高い状況があり、煮沸時の鍋底等に付着物がある。人の健康に直接つながる問題であり答弁を求める。

市長

水道水の安全については国等の基準値以下であり、他地区より高い状況は今後も計画持続を持って地域格差解消に努めたい。アスベスト管敷設換え、年2000メートルを今後10か年間、真野地区を対象に実施していきたい。

質問

学校統合整備計画に基づく整理対象地区名の発表はいつか。また関係地区民への説明と理解はどのようにして行うのか。私は「学校が地域の支え、地域の存亡」ととらえている現況があり、義務教育施設である。地域説明会は十分慎重に推進していただきたい。統合は「良」である。

教育長

現在、臨時教育委員会を開催し検討中で発表段階まで至っていない。案がまとまりしだい、地区説明会を早期に開催し理解を得たい。

質問

築45年で危険を感じる校舎で、学校施設整備改築計画該当年度が先送りされている真野小学校改築について答弁を求める。

市長

早期に教育施設は取り組むべきと考えるが、財政的問題も含め厳しい状況である。



質問 介護保険制度施行後5年、本格見直しによる佐渡市民が受ける制度改変はどのようになり、高齢化率を踏まえ市民が受け入れられる制度で、改変の周知は万全と考えるか。

質問

介護保険制度施行後5年、本格見直しによる佐渡市民が受ける制度改変はどのようになり、高齢化率を踏まえ市民が受け入れられる制度で、改変の周知は万全と考えるか。

市長

全国平均高齢化率に併せた改変であり、佐渡市にあった改変を今後とも陳情し訴えたい。あらゆる市広報を通じ、高齢者の目線に立った周知を図り理解を得たい。

質問

市単独実施の在宅福祉サービス事業の負担増、3事業の廃止はなぜか報告を求める。私はこれらの事業は継続・充実こそすれ後退は許されないと考えている。この事業該当者は制度適用のはさま、すなわち現実に制度利用をしているにもかかわらず、認定の段階で自立と判定を受け適用外とされた。しかし、介護支援は必要として、旧市町村が予防介護の



先取り事業とし単独で自立支援を行ってきた。市は予防介護の観点から受け継いできた経緯があり、この事業の利用は多く、市負担は約200万円、ま